
俺の初恋、君に捧げよう？

由宇

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺の初恋、君に捧げよう？

【Nコード】

N0053B

【作者名】

由宇

【あらすじ】

晴れて高校生になった、俺！恋愛……初恋！俺の前に天使が舞い降りた！やべっ、かわ……かわいい……？

- - 本日、晴天。

道を縁取る満開の桜が、風に煽られ、あっちへゆらゆら、こっちへゆらゆら。

きつとこれは、受験を誰よりも必死にがんばった俺を迎える、神からの演出に違いない。

……うん、きつとそうだ。

今、俺は電車を降り、駅から出たところ。

念願の工業高校に受かり、それで今日はめでたい入学式ってわけだ。

今朝、1時間3分かけてセットした髪型をいじりながら、俺は桜吹雪が舞う道を歩きだした。

実は俺、こうみえても恋愛には縁がない、というよりは、今まで俺好みの女があらわれなかった。そういうわけだ。

高校になったら、彼女いない暦〓年齢を卒業できることを期待していたのは、昨日まで。

俺はケツのポケットからケータイをとりだし、昨日届いたメールを確認した。

《工業高校入学おめでとう！いよいよ、お前、プログラマーの夢へ近づいたな！しかも、彼女もつくりたいんだって？…水を差すようで悪いが、工業はクラスに2人くらいしか女いないからな！ま、せいぜいがんばれや！（笑）》

ちきしょー！何が（笑）だこのヤロー！

俺の予定していた甘い青春がああ！

クラスに2人って、そこから俺好みを探せと？

全校漁っても確率低いよ！

はぁ、と桜吹雪にはにあわない悲しいため息をついた。

やっぱ、彼女くらいほしいわ。

俺がケツのポケットに、ケータイをしまおうと後ろをむいた。
1回でうまく入らず、3回でようやくいれ、ふと顔をあげた。

俺の足が、とまった。

約10メートル先、工業高校の制服に、今にもパンツが見えそうな
くらいの……スカート。

腰まで長い髪は、桜吹雪とともに舞っている。天使のわが美しい。
そのこが、だんだん俺な近づいてきた。

雪のように真っ白な、病弱そうな肌とは裏腹に、林檎なほつぺと、
サクランボのような唇。

ぼっ！ と、俺の頬が火を噴いた。

なんだ、いるじゃないか！間近に美しい天使が！

胸裏をたたく心臓を押さえ、彼女を目でおった。

伏せ目でひとりで歩く彼女。

俺のすぐ横をとおると、花の香がした。

うん、すばらしい。

こうしちゃいられない！

先手必勝！

俺は恥を捨てて、彼女に話し掛けた。

「ねえ、君も工業高校の生徒でしょ。学校まで一緒にいかない？俺、相良亮佑っていうの！」

俺は自分の鼻を指差しながら、彼女の反応をまつた。
彼女はゆっくりと振り向き、まさに天使の笑顔で、

「僕と一緒にしてくれるの！？わあ、うれしいなあ！僕は、坂城
総悟！よろしくね！」

うん、目が点になるってこういうこと。

俺が予想していた、高くて軽やかな女性の声ではなく、重くて、地に響くような低い声。しかも、名前が総悟って……

「あ、あれ？総悟、ちゃん？」

そういうと、総悟ちゃんは子供のように、頬を膨らまして、

「違うよ！なんで会う人全員、僕のこと女と間違えるのかなあ！僕、そんなに胸でかい？」

そういうと総悟ちゃ……総悟はブレザーを下にひっぱった。

うん、ぺったんこ。

じゃなくて……！

「胸じゃねえよ！なんで女の制服なんだよ、スカート！ロングヘア
ー！」

「ちゃんと理由があるんだよ！あのね、恥ずかしい話、僕んちか

なり、かなり貧乏なんだ。だから、制服なんて高くてかえないの！だから、お姉ちゃんと一緒の高校は行って、僕の制服代を浮かせたんだ。お姉ちゃん、かなりギャルだから、こんなにスカート短くして……」

そっとうと総悟は、恥ずかしそうにその短スカートの裾をひっぱった。

可愛い女子がやったら、非常に萌えるのだろうが、こいつがまじで男だとすると、なあ……

というか、男子がスカートなんて、学校が認めるだろうか。そんな俺の心配をよそに、総悟は続けた。

「髪の毛も切れないんだ、なんせお金かいからね！あ、相良君が僕の友達第一号だよ！これから末長くよろしくね！」

なんか、その言葉には深い意味が隠されているような気がする。

友達第一号、かあ。

俺の隣には総悟が楽しそうに話ながら歩いている。

まわりからみれば、可愛い彼女、羨ましい！かも知れないが、まずは俺の初恋をかえしてほしい。

そして、こいつが傍にいと絶対女がよってこない気がする。

相良亮佑 15 歳。

大変な高校生活になりそうです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0053b/>

俺の初恋、君に捧げよう？

2010年11月26日06時42分発行